



宮崎県立

フォレストピア学びの森 五ヶ瀬中等教育学校

2020 学校案内



五ヶ瀬から世界へ
世界から五ヶ瀬へ

創設のことは

天に学び 地に学び 人に学ぶ

天を学び 地を学び 人を学ぶ

天とは

自然であり 秩序であり 真理である

地とは

環境であり 生活であり 現実である

人とは

歴史であり 文化であり 心である

感性を磨き

天と地と人に学び

天と地と人を学ぶとき

自分の内にも自分の外にも
輝く何かが発見できる

あなたは何を見つけますか





朝食もしっかり食べます

朝食



読書でいい一日のスタート

朝の読書



丁寧な指導です

授業

一日の流れ



7:00
点呼・朝食



7:45
登校



8:00
朝の読書



8:25
授業



12:15
給食



13:35
授業



15:35
帰りの会



15:50
部活

18:00
帰寮・夕食

19:00
入浴など

19:30
学習Ⅰ

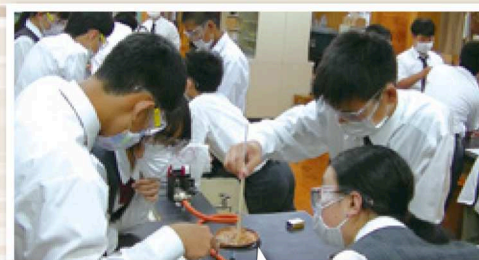
20:10
学習Ⅱ

21:00
清掃

21:30
学習Ⅲ

22:20
就寝準備

22:30
就寝



安全面に気をつけて面白い実験をたくさんします

授業



中庭で元気に遊びます

昼休み



〈弓道部〉
精神を統一して矢を射ます

部活動

学びの森の制服



前期生



後期生

★寮生活を送る上で大切なこと

- 時間を守る、あいさつをする、自分のことは自分でするなど、当たり前のことは当たり前にする。
- 礼儀や感謝を忘れず、相手のことを尊重する。
- いろんなことに興味・関心を持ち、毎日を全力で楽しむ。



帰寮したら寮母さんにただいま〜



帰寮

みんなと食べる食事は楽しいね



夕食



時間いっぱい学習します

学習

洗濯も自分で



洗濯など

★集団生活を送ることで得られるもの

- コミュニケーション能力、協調性
- 寮生活の中で身につく自律性、主体性
- 家族や寮職員の方など、支えてくれる人への感謝の気持ち
- 6年間生活を共にする生涯の友人



学校行事

主な行事

わらじ遠足



フォレストピア祭
体育の部



百人一首大会



スキー教室



トライアスロン大会

こだま寮での生活

「こだま寮」では、基本的な生活習慣を大切にしています。集団生活の中で、コミュニケーション能力やルールを守る態度を身につけます。家庭とは違って携帯電話やゲーム機などは持ち込むことができません。また、テレビ視聴も時間が決められています。そのような制限された生活の中で不便さを感じることも多々あると思いますが、同学年や異学年との深い絆を作り上げることができます。規則正しい生活や食事、学習を通じて、たくましく成長できる6年間です。

寮での主な行事

新入生入寮式／こだま杯／防災訓練／聖夜祭／卒寮式など

部活動

陸上競技 バスケットボール ソフトテニス サッカー 剣道 弓道
バドミントン スキー 美術 書道 囲碁 太鼓

主な入賞・出場の記録 (令和元年度)

前期生

- 西臼杵地区中学校総合体育大会
 - 女子バスケットボール競技 優勝
 - バドミントン競技 男女団体 優勝
 - 男子シングルス 1,2位 女子シングルス 1,2位
 - 男子ダブルス 1,2位 女子ダブルス 2,3位
- 陸上競技
 - 2年 1500m 共通 3000m 2年 800m 1年 100m 1位(県大会出場)
 - 2年 100m 共通走幅跳 共通 400m 1年 100m 2位(県大会出場)
 - 4×100mリレー 共通走幅跳 3位(県大会出場)
- 第43回西臼杵地区中学校秋季体育大会陸上競技 男女総合 第2位
 - 共通男子走幅跳 2年男子 3000m 1年男子 100m 2年女子 800m 第1位
- 第43回宮崎県中学校秋季体育大会陸上競技 共通走幅跳 第4位
- 第43回宮崎県中学校秋季体育大会陸上競技 2年 3000m 第5位
- 令和元年度西臼杵郡中学校英語暗唱・弁論大会 弁論の部 第2位 第3位
- 第29回宮日中学生英語暗唱大会 優秀賞(2位) 努力賞(3位)
- 西臼杵地区中学校秋季体育大会
 - バドミントン競技 男子シングルス 3,4位 女子シングルス 1位
 - 男子ダブルス 1,2,4位 女子ダブルス 3,4位
- 第39回全国中学生人権作文コンテスト 法務大臣賞
- 第61回大東文化大学全国書道展 審査員推薦賞 1名
- 第69回宮崎県教育書道展 特選 2名
- 第42回JA共催小・中学生書道コンクール 佳作 2名
- 第22回創造ものづくり教育フェア宮崎県中学生大会
(アイデアロボットコンテスト部門)
 - 活用部門 3位 応用部門 敢闘賞 (九州大会出場)



後期生

- 全国高校生フォーラム 本戦出場
- WWL・SGH×探究甲子園 本戦出場
 - プレゼンテーション、ポスター部門(本戦は中止)
- 第5回高校生国際シンポジウム
 - スライド部門 地域課題分野 最優秀賞
 - 国際・観光・ビジネス分野 最優秀賞
 - (グローバルリンク・シンガポール出場権獲得※大会1年延期)
- 全国高校生マイプロジェクトアワード
 - ベスト・コ・クリエーションアワード(全国8名)受賞、全国優秀賞受賞
- クールジャパン高校生ストーリーコンテスト
 - 全国ファイナリスト(全国8名)選出
- 第43回全国高等学校総合文化祭
 - 囲碁部門 文化連盟賞
- 第24回全日本高校大学生書道展 優秀賞
- 第41回宮崎県高等学校総合文化祭
 - 美術部門 奨励賞 3名 書道部門 優秀賞 奨励賞
 - 囲碁部門 女子個人の部 第3位
 - 弁論部門 最優秀賞(全国大会出場予定)
 - 郷土芸能部門(和太鼓) 最優秀賞(全国大会出場予定)
- 第3回全九州高等学校総合文化祭 弁論部門 優秀賞 第1席
- 第41回読売学生書展 太宰府天満宮賞
- 第46回宮崎県美術展 書道部門
 - 準特選 1名 奨励賞 1名 入選 1名
- 宮崎県高等学校美術実技講習・コンクール
 - 石膏デッサン初部門 優秀賞



天に学び地に学び人に学ぶ
天を学び地を学び人を学ぶ

グローバルシチズン

6年間を通じて 野性味あふれる地球市民へ!

GIAHS 地域を中心とした共学共創チームによる GF 探究 (世界農業遺産) (総合的な探究の時間)



垣内 和馬
(3年 三ヶ所小出身)

僕は、グローバルフォレストピア探究で鳥獣被害の抑制の方法を研究しています。僕がこの研究をしている理由は、この学校では一年生で米作りをしますが、僕の学年は鳥獣被害に遭い収穫ができませんでした。そこで、どうすれば鳥獣被害を抑制できるのかと思ったからです。研究では、途中でやめたいと思ったことが何度もありましたが、自分で決めたテーマなので、発表までがんばることができました。これからも、研究を進めていきたいです。

- ・ 田植え体験
- ・ カヌー体験
- ・ 用水路をたどる
- ・ 神話の里めぐり
- ・ 伝統芸能体験
- ・ 竹細工体験
- ・ 餅つき体験
- ・ 農業体験
- ・ GF 探究研修 (イギリス)

etc.



古賀 綾奈
(5年 都城 東小出身)

4年生の時、世界農業遺産 (GIAHS) 地域について勉強するため、フィリピン研修に参加しました。現地の大学生と英語で地域の魅力について伝えあったり、実際に棚田を見たりしたことで、文化を伝承することの重要性を学びました。研修後、より多くの人にGIAHSの魅力を感じてほしいと思うようになり、今はそのことを目標に課題研究を行っています。この研修は私に夢を与えてくれた最高の経験となりました。

- ・ 課題研究活動
- ・ 哲学対話
- ・ Gokase-ToK
- ・ GIAHS スタディツアー参加
- ・ GIAHS シンポジウム参加
- ・ GIAHS アカデミー参加
- ・ 海外フィールドワーク
- ・ 論文作成、発表

etc.



唐立 莉緒
(6年 綾小出身)

私の研究は、廃校を活用したビジネスモデル・地域創生モデルを提示することで、地域が抱える様々な課題の解決を目指すものです。この研究を通して、学校・地域・職種をこえて様々な人とつながることができ、視野が広がりました。本校には、自分が関心を持ったことについて、研究をサポートして下さる先生方、環境があります。皆さんもこの学校で、自分の関心事を深めてみてはいかがでしょうか。

I 期 (1 ~ 2 年次)

地域の自然と文化に触れる
生命を支える農業や産業を学ぶ



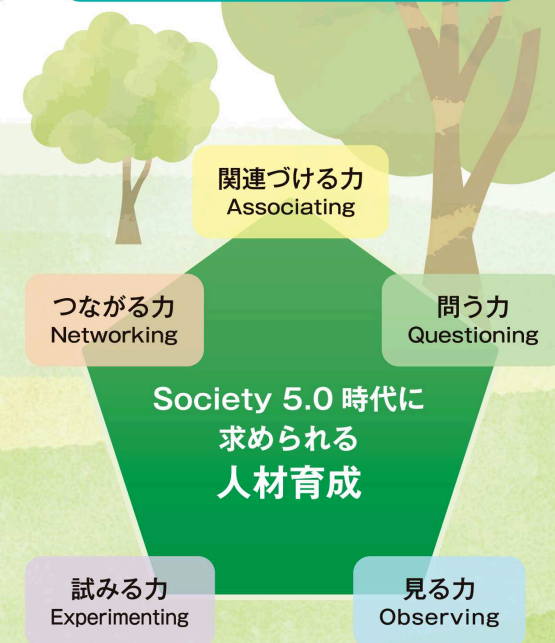
II 期 (3 ~ 4 年次)

自己と社会を知り、思考を深める
生まれた問いをより深める



III 期 (5 ~ 6 年次)

探究を深め、探究の成果を
発信する



令和元年度卒業生 合格状況一覧 (詳細はHPをご覧ください)

国公立大学	
筑波(人間学群)	東京外国語(言語文化)
電気通信(情報理工)	横浜国立(経営)
岡山(医)	島根(総合理工)
広島(総合科学、理)	九州(歯、共創)
九州工業(情報工学、工)	熊本(工)
佐賀(理工、医)	宮崎(医、工、農)
山口県立(看護栄養、社会福祉)	山口東京理科(工)
北九州市立(地域創生学群)	熊本県立(文)
宮崎公立(人文)	名桜(国際)

私立大学	
東京理科(理工)	明治(文、政治経済)
杏林(保健)	日本(生産工学)
日本体育(保健医療)	帝京(医療技術、理工)
芝浦工業(工)	工学院(情報、工2)
大東文化(スポーツ)	立命館(理工)
京都産業(情報理工)	日本福祉(社福行政)
福岡(経済、人文、商学)	九州産業(商学、理工)
崇城(薬)	九州保健福祉(薬、社会福祉)

その他
防衛大学校(理工)
海上保安学校
HAL東京

卒業生の声

東京外国語大学 言語文化学部 吉川 さくら (令和元年度 卒)

入学前、私は洗濯や掃除も全て自分でできるか、自分で起きれるか、など不安でいっぱいでした。しかし、五ヶ瀬では楽しいことがたくさん待っています!パンフレットに載っているような行事だけでなく、町民の方の家にホームステイに行くなど自分で楽しいことを見つけることができます。さらに、五ヶ瀬は自分で様々な大会などに出場するチャンスがたくさんあります。私は前期生(1~3年生)の間、自分の目標である英検1級になかなか合格することができませんでした。しかし、後期生(4~6年生)になって弁論大会やプレゼンテーションコンテストに出場したり、語学研修で海外に行ったりすることで自分の視野が広がり、英語力の向上にもつながりました。このような経験と先生方の熱心なご指導もあり、英検1級をつかみ取ることができ、自分の志望する大学にも進学することができました。五ヶ瀬は無限大の可能性のある場所、私はそう信じています。みなさんも、五ヶ瀬で新しい自分を見つけてみませんか?



株式会社クオル ディレクター 田村 康一郎 (平成14年度 卒)

何かに挑戦したい、新しい世界に出会いたい、と思っているあなたに、ぜひ学びの森の環境に飛びこんでみることをおすすめします。なれ親しんだ地元や、便利なまちの学校ではなく、です。

テクノロジーが発達していく世の中で、将来にわたって価値を発揮できるのは「変化を楽しめる人」だという説があります。みなさんにとって親元をはなれて五ヶ瀬ですごすことは、大きな変化になると思います。その変化を楽しんでみませんか?

でも山の中で生活していたら、変化がなくてつまらないのでは、という不安があるかもしれません。心配しないでください。学校の様々なプログラムを生かしながら、また家族のような仲間同士や先生、職員の方々とともに過ごしながら、そして豊かな自然の中で自分に向き合いながら、あなた次第でいくらでも変化を生み出していくことができる環境がそなわっています。

私自身、五ヶ瀬での6年間があったからこそ、大人になってから新しい分野にチャレンジしたり、数多くの国で仕事や生活をしたりと、変化を楽しみながら生きる力が身についたと感じています。

将来日本や世界の各地で活躍する可能性をひめた皆さんだからこそ、ぜひこれからの青春時代に、五ヶ瀬でたくさん挑戦を楽しんで、一生の財産を築いてください。



保護者の声

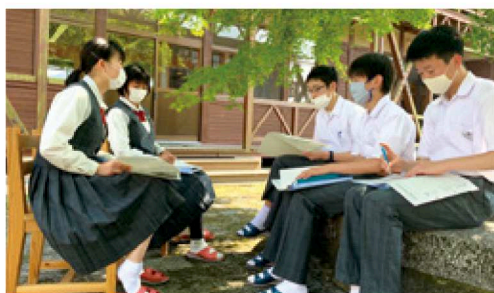
五ヶ瀬中等教育学校に入学・入寮した頃を思い起こしてみると、まだ、幼く頼りない娘でした。しかし、今では、身体的にも精神的にも親が思う以上に大きく成長し、芯の強さが育った気がします。子ども

たちは、6年間、携帯電話やスマートフォンを使用しない生活をしており、子どもたちだけではなく、保護者の方も、少し不便さを感じているかもしれません。ですが、ここ五ヶ瀬では、この不便さを学ぶことができていると思っています。不便さを体験するからこそ、自分で考え、仲間と語り合い、日常では気づかないものが見えてくるのだと思います。また、先輩と後輩の関係が深く、目指すべき数年後の姿を、間近に見ることができるということも、この学校の特徴だと思います。先輩方が学校行事や寮運営など何事に対しても一生懸命に打ち込む姿を見ると、我が子もこの先輩のようになって欲しいなと頼もしく、心強く感じることができます。この学校に入学させて、良かったと思う瞬間でもありました。今、五ヶ瀬中等教育学校を受験するか、迷っている小学生、保護者のみなさん、ぜひ、五ヶ瀬の先輩たちと一緒に、感動を作り上げていきましょう。

6年保護者 馬場 章博

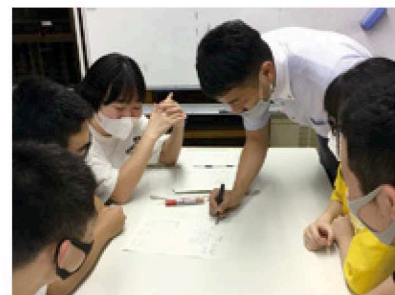
中高一貫教育

全国初の公立中高一貫校として、27年目になり、中高6年間を見通した独自のカリキュラムを編成しています。中学生(1～3年)を前期生、高校生(4～6年)を後期生と呼んでいます。学校や寮の行事、部活動などで前期生と後期生の交流があるため、前期生は後期生から生活面、学習面に対する姿勢や、進路に対する高い意識(大学入試の情報を含む)など、様々な面で刺激を受けることができます。また、高校の先生や後期生が、前期生に学習を教えることで、他の中学校では真似できないような一貫教育を行っています。



少人数指導

1学年40人の生徒に対して先生が約6名で担当し、手厚い指導を行っています。5教科等の授業では、複数の先生または少人数に分かれて指導しています。後期生になると20人学級となり、さらにきめ細かな少人数指導を受けることができます。6年生から受験する大学に対応し、理系、文系、私立文系等、さらに個に応じた授業を展開しています。また、朝や昼休み、放課後の時間だけでなく、夜の寮での時間など先生が生徒の勉強の質問や様々な相談に対し、丁寧に対応しています。



ファミリー制度

1～6年生1人ずつと先生1人を親子・兄弟姉妹とするファミリー制度があります。ファミリー給食、昼食会(バーベキュー)、遠足などを通して家庭的なつきあいをすることができます。また、活動を行うだけでなく、お兄さん、お姉さんは、悩んだ時や困った時、相談にのってくれます。学年を超えたつながりは、コミュニケーション能力などの幅広い社会性を高め、卒業後も強い絆で結ばれています。

▶ **児童・保護者向け地区別学校説明会** 8月上旬に実施予定です。期日が決まり次第、ホームページでお知らせします。

▶ 大型商業施設等での展示発表会

グローバルフォレストピア学習をはじめ、本校の特色ある取組を展示発表します。9月～10月にかけて県内イオン3店舗(延岡、宮崎、都城)で実施予定です。期日が決まり次第、ホームページでお知らせします。

宮崎県立図書館 ギャラリー展 9月2日(水)～9月13日(日)

▶ オープンスクール

10月24日(土) 五ヶ瀬中等教育学校

※参加申込書は、県内の小学5・6年生に配付予定です。学校ホームページでもダウンロードできます。

本校へのアクセス

- 宮崎から車で約2時間15分
- 延岡から車で約1時間
- 都城から車で約3時間
(高速道路を利用した場合)
- 熊本空港から車で約1時間20分
- ★延岡からバスを利用することもできます。

